

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	総合健康診断(人間ドック)検診料助成事業	所管	市民経済部 国保年金課
			TEL 2998-9131

事業の目的 (何の為に 行うか)	検診料の一部を助成することで受診を促し、疾病の早期発見、生活習慣病予防等を行うことにより国民健康保険被保険者の健康保持・増進を図る。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	40歳以上(受診当日)の所沢市国民健康保険被保険者で、保険税を滞納していない方。	対象とした数	81,486	人
		実際に 利用した数	1,730	人

活動の内容 (何を したか)	1 所沢市市民医療センターで人間ドックの受診の予約を受け付ける。 2 国保年金課で予約受付者の国保の受診資格の確認をする。 3 受診後、市民医療センターからの請求に基づき助成金分の支払をする。								
	活動実績	項目名	助成金合計額(1日コース)	24416	項目名	助成金合計額(半日コース)	2244	項目名	
		単位	千円			単位	千円		単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	26,730	26,660	27,787	82.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	病気の発見	要医療対象者ならびに要保健指導対象者/受診者(平成19年8月分のサンプルのみ)	50 単位 %	46 単位 %	92.0 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし その他 [] 終了
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	030700	TEL	2998-9131
事業コード	030705	総合健康診断(人間ドック)検診料助成事業	市民経済部 国保年金課			
開始年度	昭和 61 年度	→	終了年度	平成 年度		
グループ		国保給付グループ				

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	国民健康保険法、所沢市国民健康保険被保険者の総合健康診断に関する要綱						
	関連・類似事業	特定健康診断等実施事業						
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かになって健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障	中柱	1 国民健康保険制度の充実に	小柱
H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 3 位		実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
事業開始の背景		昭和61年度の段階で疾病の早期発見、生活習慣病予防により、医療費を抑制することが社会的に認識されたことから、人間ドック検診料の助成を行い、国民健康保険被保険者の人間ドック受診を促す事業である。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	検診料の一部を助成することで受診を促し、疾病の早期発見、生活習慣病予防等をすることにより国民健康保険被保険者の健康保持・増進を図る。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)		利用数の考え方						
	40歳以上(受診当日)の所沢市国民健康保険被保険者で、保険税を滞納していない方。		人間ドック受診者						
対象数	単位	平成 18 年度	83,082	人	利用数	単位	平成 18 年度	1,616	人
		平成 19 年度	81,486	人			平成 19 年度	1,730	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
1 所沢市市民医療センターで人間ドックの受診の予約を受け付ける。 2 国保年金課で予約受付者の国保の受診資格の確認をする。 3 受診後、市民医療センターからの請求に基づき助成金分の支払をする。									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
平成20年度より特定健康診断・特定保健指導が始まることから、その準備として平成19年8月受診分より許可が得られた範囲で人間ドックの受診結果を把握し、保健指導の案内を行なうように改善しました。						

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		25,560	26,730	25,320	
	決算(見込み含む)		25,091	26,660		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)				
	正規職員人件費		0.12 人	1,104	0.12 人	1,127
	公債費				0	
	事業費合計		26,195	27,787		
	財源内訳	一般財源	26,195	27,787	25,320	
		国・県支出金				
		受益者負担金				
	市債					
	その他					
市民一人当たり(単位:円)			77.5	82.0		
利用数一単位あたり(単位:円)			16,209.8	16,062.0		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	助成金合計額(1日コース)	件数×助成金額(16,000円)	千円	23408	24416	25467	
		助成金合計額(半日コース)	件数×助成金額(11,000円)	千円	1683	2244	2992	
	成果分析	病気の発見	要医療対象者ならびに要保健指導対象者/受診者(平成19年8月分のサンプルのみ)	%	目標値 -	実績 -	50	50
			%	達成率 -		92.0	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 見直しの必要性 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 見直しの必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	平成19年8月受診分の受診結果の分析をしたところ、ほとんどの受診者が病気ににより医療機関にて受診中だった。		
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)		時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定	要医療対象者及び要保健指導対象者の発見率を増大させる。(真に必要な人に対して人間ドックを受診していただく)		50% H21.3月	
平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由				
平成20年度から施行される特定健診・特定保健指導と連携することでより予防医療を向上させる。				
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	国保年金課長 高杉 修	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	評価理由	評価日					

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード
	施策の体系			
	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード
基本目標				
主要課題				
施策の方向				